

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 6 月 30 日

事業名称		一般介護予防事業費（特別会計）〔東大和元気ゆうゆうポイント事業〕										
予算科目	款	4	地域支援事業費	項	2	一般介護予防事業費	目	1	一般介護予防事業費	事業番号	1	
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの（市の上乗せあり）											
担当部署・課長名	高齢介護 課 高齢福祉					係	課長名		伊野宮 崇			
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	2 - 2			
【施策名】 高齢者保健福祉の推進								総合計画書（ページ）	51			
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。 市内在住の65歳以上の方					① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標） 市内65歳以上の高齢者数（平成31年4月1日）						
	→											
	② ①をどのような状態にしたいのですか。〔簡潔に〕 高齢者の健康寿命の延伸 介護予防活動の活性化					② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標） 登録活動数 延参加人数						
	→											
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。 介護予防活動に1回参加することに1ポイントを付与した。 参加者が取得したポイントについては、交換期間中に、所定のポイントごとに景品と交換を行った。 事業は、社会福祉協議会に委託した。		③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標） 景品交換数									
	→											
3 経費			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績		令和2年度目標		令和3年度目標		
	対象指標	①の数値	人	22,592	22,711	22,902						
	成果指標	②の数値	人	52 10,332	57 38,989	61 36,495						
	目 標	②の目標値	人			57 42,877		61 40,144		61 40,144		
		目標値設定の考え方 延参加人数を前年度実績の1割増に設定した。										
	活動指標	③の数値	件	372	652	907						
	財源	事業費（実績）		円	3,101,492	2,725,600	3,504,969		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。 その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 （退職手当組合負担金、共済費も含む。）			
		一般財源		円	2,545,492	1,905,600	3,504,969					
		特定財源		円	556,000	820,000	0					
(うち受益者負担)		円										
人件費（目安）		所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1						
		所要人数(再任用)	人	825,300	824,400	831,000						
		職員人件費(再任用以外)	円									
職員人件費(再任用)		円										
事業費+人件費		円	3,101,492	2,725,600	3,504,969							
4 環境変化等	(1) 開始年度 平成29年度											
	(2) 環境の変化 平成29年度から開始した事業であり、今後参加者の増加が求められる。											

事業名称	一般介護予防事業費（特別会計）〔東大和元気ゆうゆうポイント事業〕			
担当部署・課長名	高齢介護	課	高齢福祉	係 課長名 伊野宮 崇

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	ごみ袋をポイント交換の景品とするよう求める声があった。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☐ 取り組んだ ☒ 取り組まない	取組手法：		
		【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）			
	景品交換場所の拡大 景品の見直し			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。			
	出張交換など、交換できる機会を増やした。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）			
	施策名： 高齢者保健福祉の推進 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	☒ 拡大 ☐ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 景品を充実させ、参加者の拡大を目指す			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
	社会福祉協議会と調整が必要			